



**私の故郷
愛媛県宇和島市**

琉球大学医学部保健学科
病態検査学講座 血液免疫検査学分野
福島 卓也

琉球大学医学部保健学科 病態検査学講座 血液免疫検査学分野の福島と申します。私は1964年愛媛県宇和島市で生まれ、同地で高校卒業まで過ごしました。私が卒業した宇和島東高等学校は、1988年故・上甲正典監督の下、第60回選抜高等学校野球大会で初出場・初優勝したことでご存じの方も多と思います。野球部からは、岩村明憲氏ら多くのプロ野球選手・大リーグ選手を輩出しました。上甲監督はその後松山市にある済美高校に移り、第76回選抜高等学校野球大会で初出場・初優勝を果たしました。宇和島東高校出身のその他の著名人としては、早稲田大学元総長 奥島孝康氏、「世界の中心で、愛をさけぶ」の小説家 片山恭一氏らがいます。

私の医師としてのキャリアですが、1989年長崎大学医学部を卒業し、血液内科を志して長崎大学医学部附属原爆後障害医療研究施設（現・長崎大学原爆後障害医療研究所）血液内科学研究分野（原研内科）に入局しました。途中1994～96年国立がんセンター中央病院に血液内科グループのスタッフとして勤務し、造血器悪性腫瘍に対する化学療法、造血幹細胞移植、多施設共同臨床試験について修練を積みました。1996年長崎県・佐世保市立総合病院（現・佐世保市総合医療センター）に勤務し、造血幹細胞移植システムを立ち上げた後、長崎大学に帰り、リンパ系悪性腫瘍、特に成人T細胞白血病（ATL）の治療法の開発、造血幹細胞移植、多施設共同臨床試験、白血病細胞を用いた分子生物学的研究に従事しました。また長崎大学病

院がん診療センター副センター長として、外来化学療法室の設立に携わりました。2012年4月から琉球大学に赴任し、臨床検査技師の養成にあたりながら、外来診療を中心とした血液診療、ATLの分子生物学的研究を続けています。2013年から保健学科長、2014年から保健学研究科長を併任しています。

さて、私の出身地宇和島市は愛媛県の南部に位置する城下町です。宇和島東高校が野球で有名ですが、沖縄で名前を出しても野球以外のことはご存じない方も多く、本稿で紹介いたします。

【江戸時代以前】

宇和島湾の沖合に日振島（元の名前は火振島で灯台の役割を果たしていました）と呼ばれる島がありますが、平安時代は海賊の巣窟で、藤原純友の乱で有名な純友の配下が根拠地としておりました。私のルーツは日振島の近くにある戸島という島にあり、恐らく先祖は海賊であったと思われます。室町時代は室町幕府より伊予西園寺氏の公経が知行国守となっていました。戦国時代は大内義隆、毛利元就、大友宗麟、土佐一条氏、長宗我部氏ら周辺大名の侵略を受け、西園寺氏はこれらと敵対と同盟を繰り返して宇和島の地は存続しました。

【江戸時代の宇和島藩成立】

独眼竜との異名がある仙台藩主伊達政宗の長男である伊達秀宗が、初代藩主として伊予宇和島藩10万石を徳川秀忠から与えられ、宇和島藩が成立しました。秀宗は政宗の長男でしたが、天下の覇権が豊臣家から徳川家に移り、豊臣秀頼のご学友で名前も一字をうけた秀宗に仙台藩を継がせることが出来ず、政宗が秀忠に嘆願して宇和島藩が与えられました。秀宗は仙台を恋しがり、言葉は勿論、食べ物（かまぼこなど）、祭事（八鹿踊りなど）など仙台の文化を悉く宇和島に持ち込みました。このため今でも宇和島

の言葉は関西弁のイントネーションが殆どなく、仙台と似ております。司馬遼太郎は宇和島人について、「大阪に行ったらその日に関西弁をしゃべり、東京に行ったらその日に標準語を喋る不思議な人たち」と記しています。因みに司馬遼太郎は宇和島の地をいたく気に入っており、歴代のお手伝いさんは宇和島市出身者が多かったと聞いたことがあります。

【幕末の宇和島藩】

第7代藩主宗紀は儉約をはじめ、奢侈の禁止、文学の奨励、産業の振興、人材の育成などの藩政改革を行い、後をついだ第8代藩主宗城は殖産興業を引き継ぎ、さらに西欧化を推し進めて富国強兵政策をとりました。この時期、高野長英、村田蔵六（のちの大村益次郎）、楠本イネ（オランダおいね）、二宮敬作らを採用し厚遇しました。高野長英は医者・蘭学者で、長崎に留学してシーボルトの鳴滝塾で医学・蘭学を学んだ後、江戸に戻り活躍しておりましたが、幕府批判で伝馬町牢屋敷に収監されました。そして牢屋敷の火災に乗じて脱獄し逃亡中に宇和島藩に匿われ、蘭学書の翻訳、兵備の洋式化に従事しました。楠本イネはご存じの通りシーボルトの娘で、日本人女性で初めて産科医として西洋医学を学びました。その他に嘉蔵（のちの前原巧山）は「黒船（純国産の蒸気船）」を完成させ、宇和島湾での航行に成功しました。この辺りは、司馬遼太郎の「花神（NHK大河ドラマとなり私の実家近くもロケ地となりました）」「伊達の黒船」に描かれています。また宗城は幕政でも大きな役割を果たし、福井藩主松平春嶽、土佐藩主山内容堂、薩摩藩主島津斉彬と並んで「幕末の四賢侯」と称されました。明治時代になりますが、訪日中のロシア皇太子・ニコライ2世

が警備中の巡査に襲撃された大津事件で、政府首脳からの圧力に屈せず大逆罪を適用せず、「護憲の神様」と称された元・大審院長 児島惟謙も宇和島藩の出身です。

【現在の宇和島市】

人口は71,896人（2019年6月1日）、地方都市の例に漏れず、残念ながら人口の流出が続いています。ただ養殖水産業、特に真珠養殖の中心的存在です。その他闘牛も有名で、市内の闘牛場では年5回の定期闘牛大会が開催されます。観光地では、江戸時代またはそれ以前に建設され現在まで保存されている現存12天守の一つである宇和島城や伊達博物館があります。鯛めし（郷土料理百選）、じゃこ天など豊後水道の豊かな海産物を食材とした郷土料理が有名です。

私も郷里を離れて37年が経ちましたが、現在も実家があり、年1～2回帰省しています。愛媛県の県庁所在地 松山市からJRで1時間20分ほどです。歴史もある中で、自然豊かなのどかな街です。機会がありましたら、是非一度お立ち寄り下さい。



愛媛県宇和島市



イヌがいるという
不自由の選択

北上中央病院
松本 光史

五十路をすぎて初めて自分の意志でイヌを飼った。母がネコ好きだったので子供の頃から学生時代にかけて生活のなかにネコがいた。しかし、それは自分の意志ではなかった。その後は仕事に追われイヌやネコなどのペットのことを考える余裕はなかった。

ある日、糸井重里氏が飼っているイヌについての記事を偶然目にした。そのなかで「50代は犬や猫と暮らし始めたい人にはある意味、最後の時期なのかもしれない」と語られ、現在の獣医療やフードなどペットを取り巻く環境の進化によりペットの寿命が延び、最後まで世話をするには50代までに飼い始めるべきで、実際に犬と生活し始めると世の中のこと、人生のことをわかってきたつもりでいても、犬や猫が教えてくれることはたくさんあって、とても新鮮な気持ちになったりするのだという内容であった。今までいろいろなことを自分の意志で決めて行ってきたが、このままではイヌなりネコなりのペットを飼うという選択をすることなく過ぎていくのかなあと少し後悔に似た想いが湧いてきた。だからと言ってイヌを飼おうと安易に決められるものでもなく、悶々とした時間が流れていった。イヌならどんな犬種にするのか？どこから購入または譲ってもらうのか？やはりブリーダーさんがいいのか？今の住環境で大丈夫なのか？等々解決すべきことが山積していた。そして何よりも相方をどう説得するのが最大の問題であった。意を決して相談してみるとそこはさすが女性、実際にイヌを飼っていた経験もあって「いいわよ、そのかわりたいへんよっ！」と少し脅されながら二つ返事もらった。そこから少し相談していたブリーダーさんに正式にお願いすると急展開となり、2ヶ月後にミニチュア・ブルテリアの「つむぐ」がやって来た。

その日から生活が一変、イヌ中心の生活となっている。早朝からの散歩に始まり、朝夕の餌やり、定期的な与薬と予防接種はもちろんのこと、調子が悪い時は動物病院へ連れて行き夜は添い寝をするなどすっかり愛犬家となった。このようにイヌと濃密な生活を送っているとイヌの意外な面を知り得た。例えば思っていた以上に睡眠時間が長いとか表情が豊かだなどであるが、一番意外だったのは個体差もあるだろうが非常に繊細で想像していた以上に賢いということだ。こちらの行動や感情を読み取っていてそれに応じた行動を取る。仕事や買い物などで外出する際は大人しいが、外食などで外出する際は物憂げな目でジッと見つめてきて、玄関外まで聞こえる声で鳴いているという感じだ。それを繰り返しているうちに外食など不要な外出が少なくなり、よく通っていたお店の主からは「最近、ご来店が少ないようで…」と言われる始末である。このようにイヌと生活を共にすると自由にならないことが多い。

しかし、最近は料理を覚えたり、家飲み用のワインを揃えたりとその不自由さを謳歌している。次はどんなレシピに挑戦しようかとか、どんなワインを飲んでみようかと楽しみが増えた。イヌを飼いだしてから徐々にライフスタイルが変わってきて、今まで見向きもしなかったことを楽しんでいる自分があることに少し驚いている。

イヌを飼うきっかけとなった糸井重里氏の愛犬が亡くなり、しばらくして同氏の「イヌのいない自由は懲り懲りだ！」という記事を読んで小生も少しは愛犬家の仲間入りを果たせたのかなと思っている。



感 染 症 情 報

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	40 週	41 週	42 週	43 週	
		10/6	10/13	10/20	10/27 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	1556	1045	790	504	(8.69)
RS ウイルス感染症	小児科	6	11	1	2	(0.06)
咽頭結膜熱	小児科	34	38	22	35	(1.03)
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	29	26	31	29	(0.85)
感染性胃腸炎	小児科	68	52	73	64	(1.88)
水痘	小児科	11	11	7	16	(0.47)
手足口病	小児科	25	22	27	10	(0.29)
伝染性紅斑	小児科	14	7	2	7	(0.21)
突発性発疹	小児科	7	12	8	11	(0.32)
ヘルパンギーナ	小児科	4	5	4	8	(0.24)
流行性耳下腺炎	小児科	4	5	4	2	(0.06)
急性出血性結膜炎	眼科	1	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	12	13	16	9	(1.00)
細菌性髄膜炎	基幹	0	1	1	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	2	1	(0.14)
マイコプラズマ肺炎	基幹	3	2	3	1	(0.14)
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	基幹	1	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)

※ 1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症（インフルエンザなど 18 の感染症）について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点 1 医療機関当たりの平均報告数のことです。（インフルエンザ定点 58、小児科定点 34、眼科定点 10、基幹定点 7 点）

※ 2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
 麻疹の情報も随時更新しております。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>

お 知 ら せ

会員にかかる弔事に関する医師会への連絡について（お願い）

本会では、会員および会員の親族（配偶者、直系尊属・卑属一親等）が亡くなられた場合は、沖縄県医師会表彰弔慰規則に基づいて、弔電、香典および供花を供すると共に、日刊紙に弔慰広告を掲載し弔意を表することになっております。

会員に関する訃報の連絡を受けた場合は、地区医師会、出身大学同窓会等と連絡を取って規則に沿って対応しておりますが、日曜・祝祭日等に当該会員やご家族からの連絡がなく、本会並びに地区医師会等からの弔意を表せないことがあります。

本会の緊急連絡体制については、平日は本会事務局が対応し、日曜・祝祭日については、緊急電話で受付して担当職員へ取り次ぐことしておりますので、ご連絡下さいませようお願い申し上げます。

- 平日連絡先：沖縄県医師会事務局
TEL 098-888-0087
- 日曜・祝祭日連絡先：090-6861-1855
- 担当者 経理課：平木怜子 池田公江

講演会・例会のご案内

(12月10日～2月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理:臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便秘異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
12/10 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
12/18 (水) 19:30	N.B.C日本ブライ ダルセンター	平成31年度がん検診充実強化 促進事業 がん検診実地機関実 態調査報告会 (日医生涯教育講座) 令和元年度沖縄県がん検診実地 機関の実態調査結果報告につい て	高橋 宏和 他1名(国立がん研究セン ター室長 他1施設)	4)0.5単位、 7)0.5単位、 11)0.5単位	沖縄県医師会 上原 あさひ 098-888-0087 参加費 なし
12/19 (木) 19:30	沖縄県医師会館	平成31年度がん検診充実強化 促進事業 がん検診実地機関実 態調査報告会 (日医生涯教育講座) 令和元年度沖縄県がん検診実地 機関の実態調査結果報告につい て	高橋 宏和 他1名(国立がん研究セン ター室長 他1施設)	4)0.5単位、 7)0.5単位、 12)0.5単位	沖縄県医師会 上原 あさひ 098-888-0087 参加費 なし
02/01(土) 16:00	沖縄県薬剤師会館	沖縄県認知症疾患医療センター シンポジウム手術で改善する認 知症 特発性正常圧水頭症の診 断と治療(仮) (日医生涯教育講座) ①脳神経外科の立場から ②脳神経内科の立場から ③神経精神科の立場から	①銘苅 晋(浦添総合病院脳血管 ・脊髄センター長) ②渡嘉敷 崇(沖縄病院副院長/ 脳神経内科部長) ③橋本 衛(大阪大学大学院連合 小児発達学研究所行動神経学 ・神経精神医学寄附講座准教 授)	①62)0.5単位 ②65)0.5単位 ③29)0.5単位	琉球大学医学部附属病院 真栄田・城間・玉城 098-895-1765 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:2月10日～4月9日迄の講演会例会等が決まれば、12月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

沖縄県医師国民健康保険組合のからのお知らせ

■医師国保組合とは

沖縄県医師国民健康保険組合は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険を行う目的で昭和49年10月に設立された公法人で、沖縄県内で医業関係のお仕事に従事されている方を組合員とした「国民健康保険組合」です。



■加入対象者について

- ・医師 … 沖縄県医師会会員で医業に従事しており、社会保険等に参加していない方。
(※開業医、勤務医等は問いません。詳しくは組合までご連絡下さい。)
- ・家族 … 医師、従業員組合員と住民票が同一で社会保険等に参加していない方。
- ・従業員 … 医師組合員が開設する医療機関に勤務する従業員の方。

■組合の保険料について(※1人当たり)

H31年度	国保分	後期分	介護分 (※40～64歳)	月額保険料	年間保険料 (月額×12)
医師	27,000	3,700	4,800	35,500	426,000
家族	8,000	3,700	4,800	16,500	198,000
従業員	9,000	3,700	4,800	17,500	210,000

※介護分(介護保険料)は40歳から発生し、64歳までは組合で徴収します。
65歳からは市町村へ納付することになります。

■組合の保健事業について

組合では、被保険者の健康保持・増進のため、次の保健事業を実施しています。

- 半日人間ドック助成事業 … 半日人間ドックの受診費用を一部助成します。
- インフルエンザ予防接種助成事業 … 予防接種の接種費用を一部助成します。
- 健康診断助成事業 … 39歳以下の従業員の方を対象に費用の一部を助成します。
- 育児支援事業 … 出産された被保険者の方へ、育児支援本を1年間提供します。

詳細につきましては、組合までお気軽にお問い合わせください

沖縄県医師国民健康保険組合

住所：南風原町字新川218-9

TEL：098-888-0087

FAX：098-888-0089

事務局：宮城、與那嶺まで



お知らせ

保健医療福祉分野の公開鍵基盤HPKIセミナーのご案内

厚生労働省では、医療従事者の資格を電子的に証明するためのHPKI事業を行っています。
 今回、本事業の普及・啓発等のために、HPKIセミナーを日本医師会と沖縄県医師会及び医療情報システム開発センターの共催で開催いたします。
 多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

- 《共 催》公益社団法人日本医師会
 一般社団法人沖縄県医師会
 一般財団法人医療情報システム開発センター (MEDIS)
- 《後 援》公益社団法人日本薬剤師会
- 《対 象》HPKIに興味ある医療関係者
- 《日 時》令和2年1月18日(土) 14:00～17:10(予定)
 (受付開始13:30、セミナー開始14:00)

《内 容》

「開会挨拶」

比嘉 靖 (一般社団法人沖縄県医師会 理事)

「医療等 ID を含む保健医療福祉分野の国の ICT 施策の動向」

山本 隆一 (一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長)

「保健医療福祉分野公開鍵基盤 (HPKI) について」

山田 恒夫 (一般財団法人医療情報システム開発センター 審議役)

「医師資格証の現状と今後の展望について」

矢野 一博 (公益社団法人日本医師会電子認証センター
 システム開発研究部門 部門長)

「薬剤師資格証について」

河野 行満 (公益社団法人日本薬剤師会 医薬情報管理部 部長)

「閉会挨拶」

矢野 喜代子 (一般財団法人医療情報システム開発センター 常務理事)

- ☆ 日本医療情報学会 医療情報技師ポイント 1点 付与
- ☆ 本セミナーは、日本医師会生涯教育制度の単位付与対象予定です。
 取得出来るCCと単位は、CC9 (2.5単位)になります。

《場 所》沖縄県医師会館

《参加費》無料

《定 員》100名(事前申し込み受付)

《参加申し込み方法》

事前に、別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記申し込み先へ、e-mailまたはFAXにて、お申し込みください。

《申し込み先/問い合わせ先》

一般財団法人医療情報システム開発センター HPKIセミナー係
 TEL: 03-3267-1922 FAX: 03-3267-1931
 e-mail: hpki-ad@medis.or.jp

申込日： 年 月 日

Fax:03-3267-1931 E-mail: hpki-ad@medis.or.jp

一般財団法人医療情報システム開発センター HPKIセミナー 係 行

「保健医療福祉分野の公開鍵基盤 HPKI」セミナー

日 時	令和2年1月18日(土) 14:00-17:10
場 所	沖縄県医師会館(南風原町字新川218-9)

☆☆☆ 参加申込書 ☆☆☆

・参加ご希望の方はこの用紙に必要事項をご記入後、FAXかE-mailでお送りください。

ご住所 ご所属機関名	〒
代表参加者氏名	氏名： 所属部署： TEL: FAX: E-mail: 日本医師会生涯教育制度の単位を申請する場合医籍番号：
参加者氏名	氏 名： 所属部署： 日本医師会生涯教育制度の単位を申請する場合医籍番号：
参加者氏名	氏 名： 所属部署： 日本医師会生涯教育制度の単位を申請する場合医籍番号：
個人情報の同意	下記の「個人情報の取り扱いについて」の内容について <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない

個人情報の取扱について

1. 参加申込書でご提供いただいた個人情報は、当財団の個人情報保護方針 (<http://www.medis.or.jp/>) に基づき、安全かつ厳密に管理いたします。
2. 個人情報は、本企画の開催に関する業務のみに使用します。
3. 個人情報の提供は任意となりますが、ご提供いただけない場合、受付処理に支障が出る場合があります。
4. 個人情報は第三者に開示・提供・委託することはありません。
5. 個人情報の利用目的の通知、開示・訂正・追加又は削除、利用の停止・消去については、以下の窓口までご相談下さい。

個人情報に関する問い合わせ窓口： 電話：03-3267-1921

個人情報保護管理者：一般財団法人医療情報システム開発センター 総務経理部長

産業医研修会のご案内

2019年度（後期）産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は、下欄「申込書」に記載の上、この用紙で（FAX：098-859-6176）お申し込み下さい）
当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。

(<https://www.okinawas.johas.go.jp>)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

問合せ先：沖縄産業保健総合支援センター / 〒901-0152 那覇市字小祿 1831-1 (2階) / TEL.098-859-6175 / FAX.098-859-6176

産業医研修（生涯研修2単位：「産業医学研修手帳（Ⅱ）」をご持参ください。）

研修会番号	日時	研修時間	研修テーマ	内容	講師	会場
42	12/4 (水)	18:30-20:30	職場巡視の実際2（生涯実地）	職場巡視の役割・ポイント等をまとめ、画像により、事業場内の安全衛生面の問題点をみつけ、その解決方法を共に検討します。	崎間敦（産業医）	303
43	12/9 (月)	18:30-20:30	石綿関連疾患診断技術研修（生涯実地）	石綿関連疾患に係る診断について、石綿に関する一般的知識、職域における石綿ばく露、石綿ばく露の把握方法、石綿関連疾患の診断病態、診断及び労災補償制度等について説明します。	岸本卓巳（岡山労災病院）	304
44	12/10 (火)	18:30-20:30	治療と仕事の両立支援（生涯専門）	治療と仕事の両立支援について、「ガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関わり方について説明します。	産保センター	306
定員に達しました	12/19 (木)	18:30-20:30	企業における安全配慮義務（生涯更新）	企業が社員に対する安全配慮義務（過重労働、パワハラ・セクハラなど）について、最新の事例をもとに企業の対応策について検討してまいります。	平良卓也（弁護士）	307
46	1/17 (金)	18:30-20:30	産業医を対象としたメンタルヘルスの関わり方（生涯専門）	副題：『『こころの立体モデル』マインドの構造について』 内容：メンタルを支えるマインドの構造を立体的に解釈し、産業医としてのPEG（patient evaluation grid）の見立てから全人的ケアを目指す方法論を開説します。	岡野寛（産業医）	304
47	1/23 (木)	18:30-20:30	ハラスメントとメンタルヘルス（生涯実地）	パワハラが原因でメンタル不調になり休職になるケースが少なからずみられます。事例も交えながらハラスメント対策を考えます。	伊志嶺隆（産業医）	303
48	2/6 (木)	18:30-20:30	働き方改革における関連法（生涯更新）	2019年4月1日から働き方改革関連法が施行されました。働き方改革関連法パワーハラスメント対策の内容について、説明します。	前里久誌（社労士）	304
49	2/21 (金)	18:30-20:30	産業医を対象としたメンタルヘルスの関わり方（生涯専門）	副題：『『こころの立体モデル』マインドの構造について』 内容：メンタルを支えるマインドの構造を立体的に解釈し、産業医としてのPEG（patient evaluation grid）の見立てから全人的ケアを目指す方法論を開説します。	岡野寛（産業医）	304

※研修会番号「43」についてのお知らせ（今年度沖縄において特別の開催となります）

内容：石綿に関する一般的知識や石綿による疾病の労災補償制度等(基礎研修)

対象：呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医等（<https://www.research.johas.go.jp/asbestokenshu/>）

定員：40名（講師：アスベスト疾患研究・研修センター長 岸本卓巳（岡山労災病院））

申込書 (FAX:098-859-6176) ※キャンセルの場合は必ずご連絡下さい			
開催場所	沖縄産業支援センター3階会議室		研修会番号
ふりがな氏名			
所属機関(事業場名)			所属部署
職種	1.産業医 2.産業看護職(保健師・看護師) 3.衛生管理者 4.人事・労務・安全衛生担当者 5.事業主 6.労働者 7.その他()		
電話番号	(FAX)	メルマガ配信の希望の有無	有()・無

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 令和 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第()水曜日 ②第()木曜日 ③第()土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

2019 年度沖縄県医師会災害医療研修プログラム

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震等の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた姿勢の整備として、平成 26 年度より災害医療研修プログラムを実施しております。

2019 年度の開催プログラム(一部未定あり)が決定いたしましたのでお知らせいたします。各コースへの受講申込は、下記により FAX(098-888-0089)にてお申込みください。

No	日時	プログラム(案)	研修形態
終了	7 月 20 日(土) 15:00-17:00	地域医療本部の立ち上げと運営	講義+図上
終了	9 月 5 日(木) 19:30-21:00	J-SPEED、EMIS の入力	講義+演習
終了	10 月 17 日(木) 19:30-21:00	メンタルヘルス・DPAT	講義
終了	10 月 31 日(木) 19:30-21:00	医療救護所の運営と巡回診療	講義
5	12 月 5 日(木) 19:30-21:00	公衆衛生(DHEAT の視点から)	講義

- 会場は、沖縄県医師会館 3 階ホールを予定しております。

----- 参加申込票 -----

- FAX:098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 . 2 . 3 . 4 . 5
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

～ICLS コース開催のお知らせ～

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の10分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第65回 新おきなわICLSコース (終了)	5月19日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第66回 新おきなわICLSコース (終了)	7月14日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第67回 新おきなわICLSコース (終了)	9月14日(土) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第68回 新おきなわICLSコース	1月25日(土) 9:00～18:00	名桜大学
第68回 新おきなわICLSコース	3月1日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
<p>✚ 各コースとも受講料(昼食代込、テキスト代別)は、医師・歯科医師8,000円、コメディカル6,000円を予定しています。</p>		
<p>✚ 各コースとも募集は2ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。</p> <p>✚ 沖縄県医師会 http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html</p> <p>✚ おきなわクリニカルシミュレーションセンター http://okinawa-clinical-sim.org/course.html</p>		
<p>✚ 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。</p>		
<p>・問い合わせ先: trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄ERサポート 林 峰栄)</p> <p>・問い合わせ先: 沖縄県医師会事務局 業務1課(崎原)</p> <p>TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089</p>		



ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務 環境改善 支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報
提供

助言

支援

医療勤務
環境改善に
関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時~17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryoku-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】

勤務環境改善をしたい
A病院

相談

医療勤務環境改善支援センター

派遣等

A病院
勤務環境改善チーム発足

日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する分析・改善ツール
http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf

勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート

[1] 労働時間管理に関する勤務医への周知

PDCAサイクル

P 計画	D 実施	P lan 方針表明・組織づくり
		D o 自己評価「自主監査」・改善策選定・自主ルール作成
A 見直し	C 評価	C heck 運用と評価
		A ct 定期的な見直し

沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：令和 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	令和 年 月 日	

沖縄県医師会

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 ●基本：月払 加入：月払 月額保険料 60,000円 加入年金 (10.7%) 月額保険料 12,000円 月額年金 12,000円 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 合計月払保険料 72,000円	受給年金 ●81コース 加入年金 月額15万 60,000円 基本年金 月額15万 12,000円 加入年齢 18歳 受給年齢 60歳 月額年金 103,300円 103,300円 15年受給総額 18,598,000円 ●82コース 加入年金 月額15万 60,000円 基本年金 月額15万 17,200円 加入年齢 18歳 受給年齢 60歳 月額年金 385,800円 17,200円 17,200円 15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加入年金 月額15万 60,000円 基本年金 月額15万 17,200円 加入年齢 18歳 受給年齢 60歳 月額年金 208,300円 17,200円 17,200円 15年受給総額 28,028,000円 ●84コース 加入年金 月額15万 60,000円 基本年金 月額15万 17,200円 加入年齢 18歳 受給年齢 60歳 月額年金 149,300円 17,200円 15年受給総額 26,874,000円
--	--

設定条件をご確認ください。

試算日	平成 27年 9月 7日
生年月日	昭和 50年 1月 1日
試算自年齢	40歳
加入申込期間	平成 27年 6月 15日
加入申込年月	平成 27年 7月
加入申込年齢	40歳 6ヶ月
加入申込開始日	平成 27年 7月
年金受取開始年月	平成 52年 1月
年金受取開始年齢	65歳
個人保険料合計	25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期間は、18日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- ・「毎月年金」は、加入者ご本人であれば一生受給継続することが可能です。
- ・「役員年金」では、役員者ご本人が役員期間中に就任となりご加入の場合、15年の積立期間に基づいて、ご退任の方が必ず受け取ることが可能です。
- ・「医師年金」の保険料は、加入者ご本人がご加入の時点で納付する必要があります。
- ・退職年金は、75歳まで受給可能です。
- ・「受取年金月額」は概算です。現在は利率変動での計算となっております。将来、利率の繰上り決定が行われる場合は、実際は異なる場合があります。

日本医師会が運営する医師のための私的年金

日本医師会 **医師年金**

[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)
[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

[医師年金の特長](#)
[医師年金のしくみ](#)
[医師年金シミュレーション](#)
[よくあるご質問](#)
[手続きガイド](#)
[お問い合わせ・資料請求](#)

ホーム → 医師年金シミュレーション

医師年金シミュレーション

[保険料からシミュレーション](#)
[受給年金からシミュレーション](#)

日医ホームページからの場合

1 保険料からシミュレーション
 ご希望の保険料を入力すると、受給する年金額の概算が試算できます。

2 受給年金からシミュレーション
 ご希望する年金額を入力すると、保険料の概算が試算できます。


3 マイページ登録
 お名前、生年月日、メールアドレスで簡単に登録できます。
[※仮申し込み登録までの流れはこちら](#)

4 マイページへログイン
 シミュレーションの結果を最大5件まで保存できます。
 年金の受取開始年齢の延長や、加算保険料増額の際の試算等、詳細なシミュレーションが可能です。

日本医師会 **医師年金** **スマホ・パソコンで簡単手続き**

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です
 (申込みは、満64歳3カ月までをお願いします)

アニメーションで仕組みを確認 

シミュレーションで保険料を試算  

一括払専用加入申込書プリントアウトで申込み
 (保険料のお支払いは後日ご案内します)
 ※重要事項説明書をよくお読み下さい(申込書の3、4ページに記載)

医師年金HP画面

お問い合わせ先
 日医年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

総目次

沖縄県医師会報 総目次

Vol.55 No.1 ~ 12

通巻 600 ~ 611 号

表紙写真

	Vol.	No.	頁 (通巻頁)
『富士山 (宝永火口)』……………和ウィメンズクリニック 赤嶺 和成 ……	55	1	
『中国四川省・四老娘山の景勝区「双橋溝」 ……………長嶺胃腸科内科外科医院 長嶺 信夫 ……	55	2	
『白馬大池 (長野県、北アルプス)』 ……………介護老人保健施設 かりゆしの里 原国 政裕 ……	55	3	
『水辺の貴婦人』……………知念耳鼻咽喉科 知念 信雄 ……	55	4	
『「ガンガラーの谷」ツアー』……………三原内科クリニック 院長 喜久村徳清 ……	55	5	
『平和の礎』……………もとぶ野毛病院 堀川 恭平 ……	55	6	
『小さな訪問者』……………アドベンチスト・メディカル・センター 上原 茂弘 ……	55	7	
『トウクトウク』……………もとぶ野毛病院 出口 宝 ……	55	8	
『シチリア島・イソラベッラ』……………安里眼科 安里 良盛 ……	55	9	
『ヤクシマザル親子』… 県立南部医療センター・こども医療センター 小濱 守安 ……	55	10	
『フラワーアイスカフェ』……………ましどり整形外科 真志取浩貴 ……	55	11	
『クリスマスのイルミネーション』……………白井クリニック 白井 和美 ……	55	12	

年頭所感

年頭所感……………会長 安里 哲好 ……	55	1	3	(3)
平成 31 年 年頭所感……………日本医師会会長 横倉 義武 ……	55	1	5	(5)

65 歳未満健康・死亡率改善プロジェクト

65 歳未満健康・死亡率改善プロジェクト 「働く世代の健康づくりについて」①……………今帰仁診療所 石川 清和 ……	55	1	7	(7)
---	----	---	---	-----

退任の挨拶

口癖は、「病院長 3 日やったらやめられない」 ……………前理事 (琉球大学医学部附属病院第一内科長) 藤田 次郎 ……	55	6	2	(588)
---	----	---	---	-------

就任の挨拶

理事就任のご挨拶……………理事 (琉球大学医学部附属病院) 大屋 祐輔 ……	55	6	4	(590)
--	----	---	---	-------

報 告

〈沖縄県医師会関連〉

平成 30 年度第 1 回沖縄県医療保健連合 (なごみ会) 幹事会・懇談会 ……………常任理事 稲田 隆司 ……	55	1	9	(9)
平成 30 年度沖縄県災害対策本部設置運営訓練報告 ……………災害医療委員会委員長・沖縄県災害医療コーディネーター 出口 宝 ……	55	1	13	(13)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
玉城知事への表敬訪問	55	2	2 (188)
平成 30 年度女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会			
……… 理事 玉城研太郎 / 沖縄県医師会女性医師部会 委員 仁井田りち	55	2	4 (190)
平成 30 年度第 3 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	55	2	12 (198)
……… 副会長 宮里 善次			
ツール・ド・おきなわ 2018			
……… 沖縄県医師会災害医療委員会委員長・北部地区医師会理事 出口 宝	55	2	18 (204)
平成 30 年度永年勤続医療従事者表彰式 256 名が表彰される			
……… 常任理事 稲田 隆司	55	2	21 (207)
平成 30 年度航空機事故対処総合訓練報告			
……… 災害医療委員会委員長 沖縄県災害医療コーディネーター 出口 宝			
……… 常任理事 田名 毅	55	3	2 (318)
第 126 回沖縄県医師会医学会総会	55	3	6 (322)
……… 広報委員 久志 一郎			
平成 31 年沖縄県医師会 新年祝賀会・医事功労者表彰式	55	3	18 (334)
……… 常任理事 稲田 隆司			
平成 30 年度沖縄県国民保護共同実動訓練・図上訓練報告			
… 沖縄県医師会災害医療委員会委員長 沖縄県災害医療コーディネーター 出口 宝			
……… 常任理事 田名 毅	55	4	2 (402)
第 45 回沖縄県学校保健・学校医大会 ～学校現場の健康管理～			
……… 理事 白井 和美	55	4	10 (410)
平成 30 年度第 4 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	55	5	2 (462)
……… 副会長 宮里 善次			
第 10 回沖縄県医師会県民健康フォーラム			
麻疹(はしか)・風疹はなぜ流行る?			
～知っておきたい麻疹・風疹のあれこれ～			
……… 理事 白井 和美	55	5	11 (471)
沖縄県交通遺児育成募金の贈呈について	55	5	19 (479)
……… 会長 安里 哲好			
平成 30 年度沖縄県医師会勤務医部会講演会シンポジウム			
勤務医の働き方改革～他職種へのタスクシフト～			
……… 沖縄県医師会勤務医部会 部会長 西原 実 / 理事 玉城研太郎	55	6	6 (592)
会員の倫理資質向上に関する講演会			
立ち止まり物語る“医療倫理”のススメ～選択を意識し、物語を共に紡ぐ～			
……… 常任理事 照屋 勉	55	6	16 (602)
第 214 回一般社団法人沖縄県医師会臨時代議員会	55	6	19 (605)
……… 常任理事 稲田 隆司			
第 11 回沖縄県医師会研修医歓迎レセプション	55	7	2 (718)
……… 常任理事 田名 毅			
令和元年度第 1 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	55	8	3 (787)
……… 副会長 宮里 善次			
第 127 回沖縄県医師会医学会総会	55	9	2 (876)
……… 広報委員 出口 宝			
第 215 回一般社団法人沖縄県医師会 定例代議員会	55	9	15 (889)
……… 常任理事 稲田 隆司			
沖縄県医師協同組合第 28 回通常総代会			
……… 沖縄県医師協同組合 専務理事 稲田 隆司	55	9	27 (901)
沖縄県公務員医師会役員	55	9	33 (907)
令和元年度沖縄県災害対策本部設置運営訓練報告			
……… 災害医療委員会委員長・沖縄県災害医療コーディネーター 出口 宝	55	10	2 (980)
全国高校総体 自転車ロード大会医療救護報告			
……… 沖縄県医師会災害医療委員会委員長 / 北部地区医師会理事 出口 宝	55	11	2 (1072)
女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会			
……… 理事 玉城研太郎 / 沖縄県医師会女性医師部会 委員 大湾 勤子	55	11	6 (1076)

//////////////////// 総目次 //////////////////////////////////////

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
なごみ会主催第9回県民健康フェア……………理事 白井 和美 ……	55	11	10 (1080)
首里城火災による復旧支援金寄付 ～安里会長、山城那覇市会長から砂川県保健医療部長へ寄付～ ……………常任理事 稲田 隆司 ……	55	12	2 (1158)
令和元年度沖縄県総合防災訓練報告 ……………災害医療委員会委員長・沖縄県災害医療コーディネーター 出口 宝 ……	55	12	4 (1160)
令和元年度第2回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議……………副会長 宮里 善次 ……	55	12	8 (1164)
第13回 沖縄県医師会ドクターズフォーラム「私の働き方～医師の働き方を考える～」 ……………理事 玉城研太郎 / 沖縄県医師会女性医師部会 副部長 知花なおみ ……	55	12	16 (1172)
「性暴力被害者への支援」～県民とともに考える懇談会～……………理事 白井 和美 ……	55	12	22 (1178)
〈沖縄県医師会県民公開講座〉			
第29回沖縄県医師会県民公開講座 ゆらぐ健康長寿おきなわ 働き盛りの健康づくり ―あなたと家族のために65歳未満の死亡を防ぐ― ……………理事 白井 和美 ……	55	10	6 (984)
〈日医関連〉			
平成30年度都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会…理事 比嘉 靖 ……	55	1	16 (16)
第49回全国学校保健・学校医大会……………理事 白井 和美 ……	55	1	63 (63)
平成30年度全国医師会勤務医部会連絡協議会 ……………理事 玉城研太郎 / 沖縄県医師会勤務医部会長 西原 実 ……	55	2	24 (210)
平成30年度第2回都道府県医師会長協議会……………副会長 宮里 善次 ……	55	2	33 (219)
日本医師会女性医師支援センター事業九州ブロック会議 ……………理事 城間 寛 / 沖縄県医師会女性医師部会 委員 大湾 勤子 ……	55	2	49 (235)
平成30年度家族計画・母体保護法指導者講習会……………理事 徳永 義光 ……	55	3	23 (339)
平成30年度第3回都道府県医師会長協議会……………副会長 宮里 達也 ……	55	4	14 (414)
平成30年度都道府県医師会ドクターバンク・女性医師支援担当役員連絡会 ……………理事 城間 寛 ……	55	4	16 (416)
日本医師会医療政策シンポジウム2019……………副会長 宮里 善次 ……	55	5	21 (481)
平成30年度日本医師会医療情報システム協議会……………理事 比嘉 靖 ……	55	6	53 (639)
平成30年度学校保健講習会……………理事 白井 和美 ……	55	6	58 (644)
第144回日本医師会臨時代議員会……………理事 白井 和美 ……	55	6	60 (646)
平成31年度都道府県医師会 税制担当理事連絡協議会……………理事 城間 寛 ……	55	7	6 (722)
令和元年度都道府県医師会 勤務医担当理事連絡協議会……………理事 城間 寛 ……	55	8	8 (792)
令和元年度第1回都道府県医師会長協議会……………副会長 宮里 善次 ……	55	8	10 (794)
第9回ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」 ― 都道府県医師会の取り組みおよびケーススタディから学ぶ医の倫理 ― ……………常任理事 平安 明 ……	55	8	11 (795)
第145回日本医師会定例代議員会……………理事 白井 和美 ……	55	9	35 (909)
マスギャザリング災害(CBRNE テロ含む)対策セミナー ……………副会長 宮里 善次 ……	55	10	13 (991)

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
第15回男女共同参画フォーラム			
..... 沖縄県女性部会委員 伊良波裕子 / 副会長 宮里 善次	55	10	14 (992)
第42回日本産婦人科医会 性教育指導セミナー全国大会	55	10	20 (998)
第32回全国有床診療所連絡協議会総会	55	11	14 (1084)
第2回都道府県医師会会長協議会	55	12	30 (1186)
令和元年度 都道府県医師会 情報システム担当理事連絡協議会	55	12	32 (1188)
医業の第三者承継フォーラム	55	12	34 (1190)
〈九医連関連〉			
九州医師会連合会第373回常任委員会	55	1	28 (28)
九州医師会連合会平成30年度第1回各種協議会			
Ⅰ. 地域医療対策協議会	55	1	30 (30)
Ⅱ. 医療保険対策協議会	55	1	39 (39)
Ⅲ. 介護保険対策協議会	55	1	50 (50)
九州医師会連合会学校医関連行事			
Ⅰ. 平成30年度九州医師会連合会学校医会評議員会	55	1	60 (60)
Ⅱ. 平成30年度九州医師会連合会学校医会総会	55	1	61 (61)
九州学校検診協議会平成30年度第1回専門委員会			
Ⅰ. 心臓部門	55	1	65 (65)
Ⅱ. 腎臓部門	55	1	66 (66)
Ⅲ. 小児生活習慣病部門	55	1	68 (68)
Ⅳ. 運動器部門	55	1	70 (70)
平成30年度九州学校検診協議会幹事会	55	1	72 (72)
九州医師会連合会第374回常任委員会	55	2	56 (242)
第118回九州医師会総会医学会及び関連行事	55	2	58 (244)
Ⅰ. 九州医師会連合会第116回臨時委員総会			
Ⅱ. 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会			
Ⅲ. 第118回九州医師会連合会総会・医学会			
九州医師会連合会第375回常任委員会	55	5	24 (484)
九州医師会連合会平成30年度第2回各種協議会			
Ⅰ. 地域包括ケアシステム対策協議会(在宅医療を含む)	55	5	26 (486)
Ⅱ. 地域医療対策協議会(医療情報システム、感染症対策を含む)	55	5	34 (494)
Ⅲ. 医療保険対策協議会	55	5	45 (505)
Ⅳ. 介護保険対策協議会	55	5	56 (516)
平成30年度九州学校検診協議会第2回専門委員会 全体協議			
九州各県医師会学校保健担当理事者会	55	5	70 (530)
九州医師会連合会 救急・災害医療担当理事連絡協議会	55	6	61 (647)
九州各県医師会診療報酬担当理事連絡協議会	55	7	9 (725)

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
九州医師会連合会第 376 回常任委員会 …………… 会長 安里 哲好 ……	55	9	36 (910)
九州ブロック日医代議員連絡会議 …………… 理事 白井 和美 ……	55	9	38 (912)
令和元年度(第 41 回)九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議 …………… 会長 安里 哲好 ……	55	10	22 (1000)
第 50 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 …………… 理事 本竹 秀光 ……	55	10	25 (1003)
九州医師会連合会第 377 回常任委員会 …………… 会長 安里 哲好 ……	55	10	33 (1011)
第 63 回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに令和元年度九州学校検診協議会(年次大会) 「地域で取り組む健康教育～どうするがん教育 学校医のアプローチ～」 …理事 白井 和美 / 沖縄県学校医部会 常務理事(腎臓専門委員) 栗田久多佳 ……	55	11	17 (1087)
九州医師会連合会第 378 回常任委員会 …………… 会長 安里 哲好 ……	55	11	30 (1100)
九州医師会連合会第 379 回常任委員会 …………… 会長 安里 哲好 ……	55	11	31 (1101)
九州医師会連合会第 117 回定例委員総会 …………… 理事 白井 和美 ……	55	11	32 (1102)

地区医師会連絡協議会

第 60 回地区医師会連絡協議会を開催 !! …………… 南部地区医師会 会長 安里 良盛 ……	55	1	76 (76)
--	----	---	---------

表彰

岸本幸治先生日本医師会最高優功賞受賞・新垣武三先生瑞宝双光章受章
高石利博先生瑞宝小綬章受章おめでとうございます。

…………… 理事 玉城研太郎 ……	55	3	25 (341)
知念正雄先生瑞宝双光章受章 末永英文先生瑞宝小授章受章 祝賀会 藤田次郎前 琉球大学医学部附属病院院長退任 大屋祐輔琉球大学医学部附属病院院長就任 激励会 …………… 理事 比嘉 靖 ……	55	10	34 (1012)

受賞の喜び

第 41 回琉球新報活動賞(社会活動部門)を受賞して

…………… 小児在宅医療基金 ていんさぐの会 会長 富名腰義裕 ……	55	5	105 (565)
------------------------------------	----	---	-----------

表紙写真年間グランプリ

西巻 正先生「雲湧く峠：晩秋朝景」(平成 30 年 11 月号掲載)を表彰 !! ……	55	2	80 (266)
---	----	---	----------

懇談会

〈マスコミとの懇談会〉

平成 30 年第 3 回マスコミとの懇談会

「沖縄麻疹流行を振り返るー喉元過ぎても忘れないー」…………… 理事 白井 和美 ……	55	2	72 (258)
--	----	---	----------

平成 30 年度第 4 回マスコミとの懇談会

「そのチャイルドシートで子どもを守れますか」…………… 理事 白井 和美 ……	55	6	66 (652)
---	----	---	----------

令和元年度第 1 回マスコミとの懇談会

「働き盛り世代の健康づくり～あなたと家族のために 65 歳未満の死亡を防ぐ～」

…………… 理事 白井 和美 ……	55	9	47 (921)
-------------------	----	---	----------

令和元年第 2 回マスコミとの懇談会「不妊治療について」

…………… 理事 白井 和美 ……	55	12	36 (1192)
-------------------	----	----	-----------

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
保険のひろば			
保険請求に関する注意点について…………… 常任理事 平安 明 ……	55	6	72 (658)
平成 30 年度下半期における個別指導・新規指定個別指導の 主な指摘事項について…………… 常任理事 平安 明 ……	55	7	16 (732)
発言席			
総合診療を応援したいープライマリ・ケア認定医試験を受けてみたー …………… 沖縄県赤十字血液センター 久田 友治 ……	55	3	52 (368)
警察医部会の今後の在り方 (提案)…………… 警察医 中村 義清 ……	55	9	66 (940)
警察医部会の今後の在り方 (提案) 2…………… 警察医 中村 義清 ……	55	10	53 (1031)
経鼻経管栄養から経口摂取への移行～移行を可能とする条件の検討と内服薬の見直し～ …………… 介護老人保健施設「あけみおの里」 石川 清司 ……	55	10	56 (1034)
趣味のグループ			
「平成 30 年度 親睦囲碁大会参戦記」…………… 副会長 宮里 達也 ……	55	5	72 (532)
お知らせ			
慢性疼痛診療研修会のご案内…………… 南部病院 笹良 剛史 ……	55	3	71 (387)
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 沖縄うらそえ ～語り合い・分かち愛・支え愛 ちむぐくる沖縄～ …………… RFL ジャパン 2019 沖縄うらそえ 実行委員 笹良 剛史 ……	55	11	70 (1140)
生涯教育			
最新の人工呼吸器の知見 ～クローズド・ループ機構を活用した人工呼吸ウィーニング自動化の有用性～ …………… 琉球大学医学部附属病院 麻酔科 兼村 大介 ……	55	1	98 (98)
女性の排尿障害治療戦略ー骨盤底疾患の視点から …………… 沖縄協同病院 泌尿器科 嘉手川豪心 ……	55	2	82 (268)
頭頸部痛に対する治療および再発、転移症例の終末期症状の検討 …………… 琉球大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科 平川 仁 ……	55	3	32 (348)
沖縄県における外国人の医療ー観光客と長期在留者への対応の現状及び課題～ …………… 山本クリニック 山本 和儀 ……	55	4	18 (418)
当院における過去 6 年間の SLE と RA 合併妊娠の臨床的比較検討 …………… 豊見城中央病院 産婦人科 神山 和也 ……	55	5	75 (535)
多発性脳転移に対する海馬保護・同時ブースト (Hippocampus-Avoiding Simultaneous Integrated Boost, HA-SIB) 全脳照射法の検討 …………… 社会医療法人敬愛会 中頭病院 放射線治療室 河島 光彦 ……	55	6	75 (661)
沖縄県における小児上肢骨折 (肩関節から手関節) の疫学調査 …………… 琉球大学 整形外科 大久保宏貴 ……	55	7	20 (736)
前立腺肥大症に対する手術療法ーレーザー手術を中心にー …………… 社会医療法人敬愛会 中頭病院 泌尿器科 新里 博 ……	55	8	14 (798)
沖縄県はしかゼロプロジェクト活動ー麻疹確定診断のお願いー …………… はしかゼロプロジェクト 副委員長 浜端 宏英 ……	55	9	56 (930)
生涯教育コーナーのハガキによる上位申告者 46 名に記念品 (図書カード) 贈呈! ……	55	10	42 (1020)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
生涯教育コーナーを讀んでの感想……元県立中部病院内科(感染症) 喜舎場朝和	55	10	43 (1021)
沖繩型神経原性筋萎縮症の自然史—2019年における臨床研究の現状 … 独立行政法人国立病院機構沖繩病院 脳・神経・筋疾患研究センター センター長 諏訪園秀吾	55	10	44 (1022)
上部尿路結石に対する経尿道的尿路結石碎石術について ……中部徳洲会病院 泌尿器科 田中 慧	55	11	38 (1108)
ESDを行った食道癌72例の治療成績の検討について ……ハートライフ病院食道外科 奥島憲彦、花城直次	55	12	43 (1199)

プライマリ・ケアコーナー

肺疾患を超音波検査で診る～間接所見を活かす～ ……豊見城中央病院 集中治療室・循環器 玉城 正弘	55	1	104 (104)
小児の鼠径ヘルニアとその類縁疾患に対する新しい術式LPEC法 ……地方独立行政法人那覇市立病院 小児外科 佐辺 直也	55	2	88 (274)
結核の診断……国立病院機構沖繩病院 呼吸器内科 仲本 敦	55	3	38 (354)
高齢者外来通院患者におけるフレイル重症度と 心血管リスク因子および併存疾患の関連；Nambu Cohort Study ……まつみ会松岡医院 松岡 満照	55	4	28 (428)
精巣捻転症……中部徳洲会病院 泌尿器科 島袋 浩勝	55	5	79 (539)
「慢性便秘症ガイドライン2017」に基づく 便秘の基本的な理解と新たな治療について ……浦添総合病院消化器病センター 内間 庸文	55	6	79 (665)
くりぬき法による粉瘤の治療—当院の工夫— ……医療法人こころ満足会形成外科 KC 新城 憲	55	7	26 (742)
「過眠症状をどう診るか」 ……嬉野が丘 サマリヤ人病院 / 琉球大学 精神病態医学講座 普天間国博	55	8	19 (803)
抗血小板薬・抗凝固薬内服中の急性胆嚢炎はどうしたらよいか？ ……沖繩赤十字病院 外科 豊見山 健	55	9	62 (936)
薬剤性肺障害について……中頭病院呼吸器内科 山元 隆太	55	10	49 (1027)
アルカリ製剤誤飲後の腐食性食道炎における食道狭窄予防への取り組み ～トリウムシノロン局注法～ ……消化器内科 医長 仲間 直崇 中部徳洲会病院 中村 慎哉	55	11	44 (1114)
乳幼児突然死症候群 (Sudden infant death syndrome : SIDS) ……沖繩県立南部医療センター・こども医療センター 小児総合診療科 利根川尚也	55	12	48 (1204)

インタビューコーナー

那覇市立病院医師会 会長 旭 朝弘先生 ……インタビューアー 広報委員 間仁田 守	55	1	108 (108)
沖繩県保健医療部医療企画統括監 大城 博氏 ……インタビューアー 広報委員 出口 宝	55	2	91 (277)
琉球大学大学院医学研究科形成外科学講座 教授 清水 雄介先生 ……インタビューアー 広報委員 斎藤 誠一	55	3	44 (360)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
沖縄赤十字病院 院長 大嶺 靖先生 インタビュアー 広報委員 真志取浩貴	55	4	32 (432)
沖縄県栄養士会 会長 村濱 千賀子先生 インタビュアー 広報委員 白井 和美	55	5	82 (542)
沖縄県医師会警察医部会 部会長 山城 千秋先生 インタビュアー 広報委員 照屋 勉	55	6	82 (668)
泌尿器科医会 会長 大城 吉則先生 インタビュアー 広報委員 古堅 善亮	55	7	28 (744)
沖縄県立南部医療センター ども医療センター 院長 小濱 守安先生 インタビュアー 広報委員 白井 和美	55	8	22 (806)
琉球大学大学院医学研究科システム生理学講座 教授 宮里 実先生 インタビュアー 広報委員 藏下 要	55	9	64 (938)
沖縄県公認心理師協会 会長 平安 良次氏 インタビュアー 広報委員 照屋 勉	55	11	46 (1116)
琉球大学医学部附属病院 病院長 大屋 祐輔先生 インタビュアー 広報委員 本竹 秀光	55	12	50 (1206)

月間(週間)行事お知らせ

血液センターからのお願い～その血液は緊急搬送が必要ですか～ 沖縄県赤十字血液センター 久田 友治	55	1	110 (110)
耳の日(3/3)に因んで..... 真栄城耳鼻咽喉科 真栄城徳秀	55	3	40 (356)
世界腎臓デー(3/13)によせて 沖縄県立南部医療センター・ども医療センター 医療部長 和氣 亨	55	3	42 (358)
世界保健デーに因んで..... 那覇市保健所 東 朝幸	55	4	34 (434)
2019 世界禁煙デーにちなんで..... 沖縄県北部保健 所長 伊礼壬紀夫	55	5	85 (545)
傷の日(5/5)に因んで 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 形成外科 東盛 貴光	55	5	88 (548)
歯と口の健康週間によせて(6月4日～10日) 沖縄県歯科医師会 地域保健委員会 委員 加藤真由美	55	6	84 (670)
依存症治療の新しい流れ「ハームリダクション」から見た『ダメ。ゼッタイ。』 沖縄医療生活協同組合 / 沖縄協同病院 リエゾンセンター 小松 知己	55	6	86 (672)
肝炎ウイルス感染者の掘り起こし及び専門医との連携 ハートライフ病院 肝臓内科 佐久川 廣	55	7	30 (746)
救急医療における「タテ」の連携「ヨコ」の連携 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 災害救急情報管理室 主任 儀間 辰二	55	9	68 (942)
結核予防週間(9/24～9/30)によせて..... 那覇市立病院 知花なおみ	55	9	69 (943)
自己愛にあふれた10月に..... 那覇西クリニック 上原 協	55	10	60 (1038)

新春干支随筆

樹を植える時間と労さは勿体ないか?..... たから産婦人科 高良 光雄	55	1	121 (121)
学童疎開船「対馬丸」の思い出..... オリブ山病院 源河圭一郎	55	1	122 (122)
『幸せは感染する』(Happy Infection) 統合医療センター クリニックぎのわん 院長 天願 勇	55	1	123 (123)
診察室の窓から..... いとむクリニック 呉屋五十六	55	1	124 (124)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
医師生活 47 年	55	1	125 (125)
老いて益益	55	1	126 (126)
愛車よ 走れ! 走れ!			
……………一般社団法人 沖繩地域医療サポート 理事長	55	1	127 (127)
亥年に因んで	55	1	128 (128)
人生 70 古希稀なり	55	1	129 (129)
幸せな微笑み	55	1	130 (130)
還暦、これまでの人生を振り返って	55	1	131 (131)
今年の抱負 ~現在進行形~	55	1	132 (132)
2019 年亥年、12 年後、36 年後、その後	55	1	133 (133)
60 にして…	55	1	134 (134)
5 度目の年男を迎えてしまいました			
……………琉球大学大学院精神病態医学講座	55	1	135 (135)
今年の抱負: 統合医療の導入	55	1	136 (136)
今年の抱負	55	1	137 (137)
人生の扉	55	1	138 (138)
なぜこんなにも“乳腺・甲状腺”が好きなんだろう。			
……………宮良クリニック 理事長	55	1	139 (139)
沖繩生活 10 年目を迎えて	55	1	140 (140)
亥年にちなんで	55	1	140 (140)
今年の抱負	55	1	141 (141)
三つ子の魂百まで。	55	1	142 (142)
アラカン (アラウンド還暦) のダイエット挑戦 (3 度目の正直)			
……………中部徳洲会病院 小児科	55	1	143 (143)
新春干支随筆			
おもろまちメディカルセンター循環器内科兼訪問診療			
……………那覇市医師会在宅医療・地域包括ケア担当理事	55	1	144 (144)
亥年に因んで	55	1	145 (145)
六十耳順	55	1	146 (146)
還暦 (いのしし年) を迎えるにあたり			
大浜第一病院・総合健康管理センタードック健診医			
……………(耳鼻咽喉科専門医・一般内科医・医学博士)	55	1	147 (147)
亥年 (いのししどし) に因んで	55	1	148 (148)
一年生院長の抱負	55	1	149 (149)
亥年に因んで			
……………仁愛会 浦添総合病院 消化器病センター 肝胆膵内科部長	55	1	150 (150)
亥年にちなんで	55	1	151 (151)
「ぼーっと生きてんじゃねーよ! 分かるよね!!」	55	1	152 (152)
亥年にちなんだ個人的映写技師体験記	55	1	153 (153)
「新年」のあいさつ	55	1	154 (154)
今年の抱負	55	1	154 (154)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
「くくぬとうぐんじゅう」の抱負			
……………琉球大学医学部附属病院 地域医療部 武村 克哉 ……	55	1	155 (155)
自己紹介および亥年に因んで ……仲本クリニック 副院長 仲本 正人 ……	55	1	156 (156)
亥年に因んで ……琉球大学 第二内科 島袋奈津紀 ……	55	1	156 (156)

緑陰随筆

四面楚歌 運転免許返納について ……老健禄寿園 金城 國昭 ……	55	8	35 (819)
国立国会図書館 ……松川内科小児科医院 國吉 勲 ……	55	8	36 (820)
曲や歌にまつわる思い出 ……元県立中部病院 (感染症) 喜舎場朝和 ……	55	8	36 (820)
「もう一つのノーベル賞物語」 ……三原内科クリニック 院長 喜久村徳清 ……	55	8	37 (821)
缶詰の話 ……若水クリニック 金城 勇徳 ……	55	8	39 (823)
令和元年5月 今日この頃 ……(医) 神元内科医院 院長 神元 繁道 ……	55	8	40 (824)
内地か本土か、それとも? ……協同にじクリニック 喜久本朝善 ……	55	8	40 (824)
宇宙への旅立ち ……具志堅循環器・内科 具志堅政道 ……	55	8	41 (825)
石垣島野鳥撮影紀行 ……たばる内科胃腸科 金城 幸博 ……	55	8	43 (827)
わたしと血液 ……沖縄県赤十字血液センター 所長 久田 友治 ……	55	8	44 (828)
「映画今昔」2 ……おもろまちメディカルセンター 兼島 洋 ……	55	8	45 (829)
わたし祈ってます。 ……北中城若松病院 国吉 孝夫 ……	55	8	46 (830)
グランドキャニオンはノアの洪水によって一番よく説明できる。 ……………南部徳洲会病院 リハビリテーション科 松原 弘明 ……	55	8	46 (830)
宮古民謡で心が繋がる ……沖縄県立宮古病院 院長 本永 英治 ……	55	8	47 (831)
我が家の山歩き遍歴 ……県立八重山病院 菊地 馨 ……	55	8	48 (832)
ルーツを訪ねて (トートーメーの裏側にあったもの) ……………ちばなクリニック 健康管理センター 兼城 邦昭 ……	55	8	49 (833)
^{あおい} 碧海の模合いは愉快 ……がきやクリニック 我喜屋 出 ……	55	8	50 (834)
極私的宇宙論 ……医療法人おもと会 大浜第二病院 我謝 道弘 ……	55	8	52 (836)
スマイル! ……リハビリテーションクリニックやまぐち 山口 健 ……	55	8	53 (837)
令和時代の医師の働き方と労働寿命 ……和花クリニック 小林 孝暢 ……	55	8	54 (838)
『Xへの手紙』 ……名嘉村クリニック 糖尿病・甲状腺センター 幸喜 毅 ……	55	8	55 (839)
日本ソムリエ協会50周年祝賀企画に参加して ……………ちゅうざん病院 副院長 / 金城大学 客員教授 吉田 貞夫 ……	55	8	56 (840)
第二の故郷 熊本について ……仁愛会浦添総合病院 心臓血管外科 盛島 裕次 ……	55	8	58 (842)
個々の強みを活かす“トリセツ” ……………琉球大学医学部附属病院 血液浄化療法部 古波蔵健太郎 ……	55	8	59 (843)
なりたかったもの ……南部徳洲会病院 心臓外科 瀬名波栄信 ……	55	8	59 (843)
友と過ごすひととき ……川根内科外科 兼城真理子 ……	55	8	60 (844)
「平成をふりかえって」 ……ちゅうざん病院 院長 末永 正機 ……	55	8	61 (845)
補完・代替医療 ……ちばなクリニック 石川 聖子 ……	55	8	62 (846)
幸せ ……牧港中央病院 心臓血管外科 毛利 教生 ……	55	8	63 (847)
ある偉大なアスリートの言葉から感じたこと ……県立中部病院 中須 昭雄 ……	55	8	64 (848)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
【野球バカ】…………… かりまた内科医院 狩俣 洋介 ……	55	8	65 (849)
「平沼先生の事情」…………… 大浜第一病院 心臓血管外科 平沼 進 ……	55	8	66 (850)
「県外から戻ってきて感じたこと」… 豊見城中央病院 心臓血管外科 島袋 伸洋 ……	55	8	67 (851)

随筆

父の遺した洋ラン栽培…………… 中部徳洲会病院 集中治療部 伊波 寛 ……	55	2	103 (289)
丸岡城…………… ファミリークリニックきたなかぐすく 涌波 満 ……	55	2	104 (290)
夏の姫路旅行…………… 琉球大学亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構 石川 千恵 ……	55	2	105 (291)
「或る日の診察室」…………… 中山内科医院 中山 仁 ……	55	3	66 (382)
お気に入りのアプリ…………… よぎ耳鼻咽喉科 與座 朝義 ……	55	3	66 (382)
印象深かった同業者の仕事ぶりについて…………… 光クリニック 金城 光世 ……	55	3	68 (384)
「100年の想い」…………… 同仁病院 山内 裕樹 ……	55	3	69 (385)
ロッキー山脈の旅～グレーシャーからグランドティトンへ～ …………… 天久台病院 上里 忠正 ……	55	4	42 (442)
私の故郷…………… 琉球大学医学部附属病院 光学医療診療部 助教 金城 徹 ……	55	4	44 (444)
運動不足であります。…………… 沖縄協同病院 集中治療科循環器内科 佐久田 豊 ……	55	5	106 (566)
南十字星輝くスリランカ再訪…………… 長嶺胃腸科内科外科医院 長嶺 信夫 ……	55	6	100 (686)
ヘリコプター・ピロリ感染の疑いが濃かった症例について、今思う事 …………… 沖縄メディカル病院 内科 小宮 一郎 ……	55	6	102 (688)
きいやま商店って知っていますか？…………… なごみ泌尿器科クリニック 城間 和郎 ……	55	6	104 (690)
続星見行…………… 南西耳鼻咽喉科医院 仲程 一博 ……	55	7	42 (758)
沖縄県医師会報 — 紀行文…………… 浦西医院 仲間清太郎 ……	55	7	44 (760)
沖縄の生活習慣病への予防対策…………… 群星沖縄臨床研修センター 徳田 安春 ……	55	7	46 (762)
「趣味遍歴」…………… 琉球大学大学院医学研究科育成医学 (小児科) 中西 浩一 ……	55	7	48 (764)
JMIPを受審して…………… 南部徳洲会病院 赤崎 満 ……	55	9	83 (957)
出張先での健康的な過ごし方…………… 首里城下町クリニック第二 比嘉 啓 ……	55	9	84 (958)
腹腔鏡手術との出会い…………… 那覇市立病院 外科 知念 順樹 ……	55	9	86 (960)
ランドクルーザーで行く秘境ムスタン王国 …………… 長嶺胃腸科内科外科医院 長嶺 信夫 ……	55	10	72 (1050)
長続きしない「趣味累々」…………… 外間眼科 外間 政利 ……	55	11	58 (1128)
さて走ろうか…………… ハートライフ病院 外科 宮平 工 ……	55	11	60 (1130)
随筆ならぬ日々の近況報告させていただきます！(医学教育企画室のご紹介も兼ねて…) …………… 琉球大学医学部：医学教育企画室 屋良さとみ ……	55	11	61 (1131)
私の故郷 愛媛県宇和島市 …………… 琉球大学医学部保健学科 病態検査学講座 血液免疫検査学分野 福島 卓也 ……	55	12	64 (1220)
イヌがいるという不自由の選択…………… 北上中央病院 松本 光史 ……	55	12	66 (1222)

追悼文

故安里浩亮先生の在りし日を偲んで — Fifty-years of contribution・御業績と思い出— …………… 沖縄県立中部病院医療部長 平田 一仁 ……	55	3	46 (362)
---	----	---	----------

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
広報委員の新春の挨拶			
新春のご挨拶……………	55	1	180 (180)
平成31年広報委員 新春の挨拶……………	55	1	180 (180)
平成最後の年を迎えて……………	55	1	181 (181)
新春のあいさつ……………	55	1	181 (181)
新しい時代(とき)を迎えて……………	55	1	182 (182)
年末の店じまい……………	55	1	183 (183)
明けましておめでとうございます。……………	55	1	183 (183)
「稽古照今」……………	55	1	184 (184)
三時代を生きる……………	55	1	185 (185)
新春の挨拶……………	55	1	185 (185)
「シシに因むこと」……………	55	1	186 (186)
新年の挨拶……………	55	1	186 (186)
編集後記			
……………	55	2	130 (316)
……………	55	3	84 (400)
……………	55	4	60 (460)
……………	55	5	126 (586)
……………	55	6	130 (716)
……………	55	7	68 (784)
……………	55	8	90 (874)
……………	55	9	104 (978)
……………	55	10	92 (1070)
……………	55	11	86 (1156)
……………	55	12	96 (1252)

〈以下のコーナーについては、ページ等の詳細は省略いたします。〉

会務のうごき (会長・副会長室、理事会)、 **講演会・例会のご案内**、 **会員の動き**、

講演会・例会のご案内、 **産業医研修会のご案内**、 **ICLSコースのお知らせ**、

災害医療研修会のご案内、 **医療勤務環境改善支援センターからのお知らせ**、

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ、 **日本医師会「医師年金」のご案内**、

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

平成 29 年 7 月 1 日より

10月31日未明、首里城正殿付近から出火し、7棟の貴重な建造物と収蔵品約500点が焼失した。紅蓮の業火の映像は目に焼け付いて離れない。一週間を経て那覇市消防局は、出火原因は正殿北東部の分電盤付近の電氣的トラブルとの見方を強めている。県民の貴重な財産があまりにもあっけなく灰燼に帰したことに言葉も無い。世界遺産、首里城跡に建てられた正殿などの建造物は、文化財と認定されておらず、文化財保護法による防火の義務はなかったとはいえ、あまりにも口惜しい。マスコミ報道によると、近年、首里城のような木造の復元建造物は増加する傾向で、それらに共通する悩みとして防火対策の難しさがあげられるとのこと。景観への配慮と、スプリンクラーなどの消火設備の設置は両立が困難という。今後の課題だ。一方、再建へ向け素早い動きもみられる。那覇市がクラウドファンディングで募金を立ち上げれば、目標額は瞬く間にクリアされ、現在も更新されている。県も再建に向けた県民会議設置を決め、国も予算措置などの対応を決めた。県医師会も第一段として本会と7地区医師会の8団体より、寄付をした。いずれにせよ、後顧の憂いのない再建を期待したい。

冒頭の報告は、**令和元年度沖縄県総合防災訓練**。知事も参加され、下地島空港を初めて自衛隊機が使用した画期的な訓練で、その充実ぶりが伺える。続いて、**令和元年度第2回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議報告**では、当県が抱える喫緊の話題について県担当部局と忌憚のない意見交換が行われた。**第13回沖縄県医師会ドク**

ターズフォーラムでは、4人の医師からそれぞれのライフステージでの問題点が提議され、フロアを含めその対処法、解決策が模索された。その他の報告も理事者の記事内容をご参照の上、詳細についてはホームページでご確認を。**令和元年度第2回マスコミとの懇談会**は「不妊治療について」で、当会徳永理事のお話は、生殖補助医療一辺倒の不妊治療に警鐘を鳴らし、個人の妊孕性への理解が治療を進めるには不可欠とされる内容であった。**生涯教育コーナー**は、ハートライフ病院奥島先生の「ESDを行った食道癌72例の治療成績の検討について」。豊富な経験に裏打ちされた知見にご注目を。**プライマリ・ケアコーナー**は、南部医療センター・こども医療センターの利根川先生が、**SIDS（乳幼児突然死症候群）**に関して、臨床家が知っておくべきポイントをわかりやすくまとめて下さった。我々医療者側には、診断ガイドラインを遵守し、正確な診断を下せる体制の整備が求められ、更に、ポスターやリーフレットを利用し多くの方々にリスク軽減方法を啓発することが必要と、熱く語られている。**インタビューコーナー**は、琉球大学医学部附属病院病院長大屋祐輔先生。キラリと輝く大学病院を目指し、地域との連携にも注力すると語られた。

皆様お楽しみの**随筆**は、野球強豪校宇和島東高校出身の福島先生の郷土愛溢れる一編と、愛犬家松本先生の「つむぐ」君との充実した生活を拝見できる作品の2編だ。

本年も数々のご寄稿有難うございました。皆様、良いお年をお迎えください。

広報委員 白井 和美